

平成28年度がスタートしました。本年度も、教育行政に対する市民の皆さんの温かいご支援・ご協力をお願いします。今回は、本年度の曾於市の教育行政についてお知らせします。

曾於市教育行政の基本理念と目標

基本理念

「個性豊かな教育と文化のかおるまちづくり」

基本目標

▽学校教育

「覇気に満ち、常に夢実現にチャレンジする児童・生徒の育成」

▽社会教育

「潤いに満ち、常に夢実現にチャレンジする市民の育成」

教育委員会各課の主な重点施策

教育委員会総務課

- ▽安全・安心で魅力ある教育環境の実現
 - ・岩川小学校の改築計画を推進します。
- ▽各種補助金・育英奨学金制度の拡充
 - ・学ぶ意欲のある児童・生徒を支援します。
- ▽総合支援対策の推進
 - ・曾於高校の振興を総合的に支援します。
- ▽ICT機器整備の推進
 - ・小学校にタブレット型PCを導入します。
- ▽安全・安心な学校給食の充実
 - ・地産地消を推進します。

学校教育課

- ▽夢実現に向けて確かな学力の定着
 - ・各種学力調査で県・全国平均を目指します。

- ・学力向上支援員を大規模校にも配置します。
- ・「学び合い」の授業を積極的に推進します。

▽ICT教育の推進
電子黒板やタブレット型パソコンを授業で積極的に活用できるようにします。

▽生徒指導の充実
教育相談の充実を図り、いじめや不登校の早期発見・解決や不登校の解消に努めます。
適応指導教室を通して不登校生の学校復帰を支援します。

▽体力向上・健康教育の推進
「二校一運動」や「チャレンジかごしま」への取組を積極的に推進します。
う歯（むし歯）治療率80%を目指します。
キャリア教育の充実
夢先生講話を通して夢実現に意欲を持たせます。

▽生涯学習機会の拡充
曾於市総合大学の内容充実を図ります。
夢実現にチャレンジする青少年の育成
子ども会の育成と青少年育成事業の充実を図ります。

▽家庭教育力の向上
家庭教育学級の充実に努めます。
郷土の伝統文化の伝承と芸術文化活動の充実
文化財の保護や伝承を支援します。

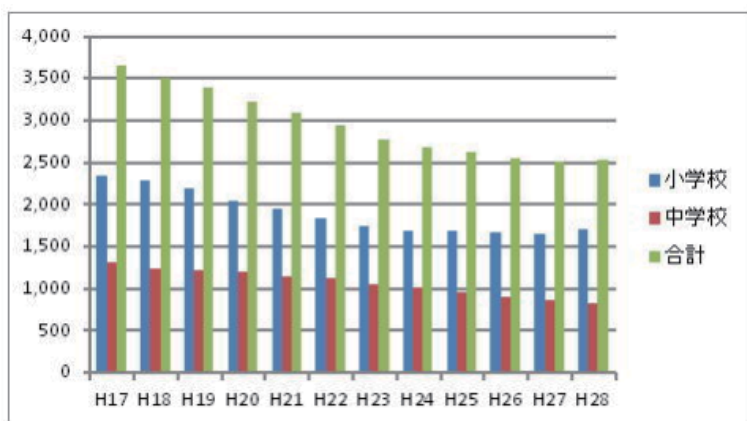
▽生涯スポーツの推進
文化活動や自主文化事業の振興に努めます。
生涯スポーツの推進
生涯スポーツイベントの充実を図ります。



曾於市の児童生徒数の移り変わり

現在、曾於市は少子化によって児童生徒数が年々減少しています。昭和40年の旧3町（現曾於市）の児童生徒数は、大隅町5,568人、末吉町5,691人、財部町3,604人、合計で1万4,863人となっています。現在の児童生徒数（2,501人）は、その当時のわずか17%となっています。

平成17年（合併）から28年までの児童生徒数の変化



長期的には、更に少子化が進行していくことが予想されています。

プールで運動始めよう！！

曾於市民プールだより



一流選手に学ぼう

お問い合わせ先

曾於市民プール

☎ 0986-76-4340

今年にはリオ五輪が開催されます。いろいろな競技を各国の優れた選手が競うオリンピックですが、ここでは、水泳競技を観覧するにあたってのチェックポイントを紹介いたします。

まずはオリンピック選手の呼吸法（息継ぎ）についてです。水中の映像をご覧になる機会があれば、選手の水中での「ブクブク」を見てください。鼻から出ていますか？口から？鼻と口の両方から？あれ？「口から吸って鼻から吐く」と教えてもらったけど。と思っている方もいるかもしれませんね。水泳の呼吸の基本は「口から吸って鼻から吐く」です。この呼吸が上手にできるかどうかのポイントです。なかなか鼻から吐くのは難しく、吐く量が少ないと吸う量も少なく呼吸が苦しくなります。確かに、鼻から吐く呼吸法は水泳をするには、その技術を身につけておいたほうが良いと思いますが、こだわらなくていいと思います。オリンピック選手も鼻から、口から、両方からと自分に合った呼吸法で最高のパフォーマンスを目指しています。要はしっかりと息が吸えて、吐ければいいのです。

この他にも、水中での姿勢（ストリームライン）や手のかき（ストローク）、頭の位置（水中での視線）など視点を変えてご覧になれば楽しめると思います。

市民ウォーキング

日時 平成28年4月10日(日)(雨天決行) 午前10時～

集合 財部城山運動公園野外ステージ

コース 財部日光コース

持参する物 運動できる服装、ウォーキングできる靴、リュック、帽子、飲物等

お問い合わせ 曾於市役所保健課健康推進係 ☎ 0986-76-8806



ご寄附がありました (2月受付分)

●曾於市思いやりふるさと寄附金
(ふるさと納税)

688件 1245万円

この寄附制度は、平成20年度に始まり、平成28年2月末時点で、

4万5078件

8億4760万4631円

となっております。寄附者の意向に沿った事業に活用させていただいています。

●山中貞則顕彰記念事業寄附金

寄附の申し出はありませんでした。

この寄附金は、末吉町深川の故山中貞則先生の自宅を購入し、顕彰記念館として管理運営していく経費に活用させていただいています。平成22年度に始まり、平成28年2月末時点で、

567件

2億9166万8827円

となっております。寄附金目標額は、5億円です。

●曾於市市制施行10周年記念事業寄附金

1件 100万円

会社経営の西段隆美様(大隅町別府出身)より寄附がありました。